PART3 西欧の停滞とソ連の社会主義建設

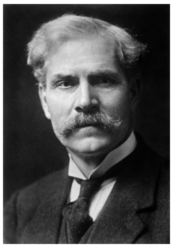
Chapter1　西欧諸国の停滞

目標
第一次世界大戦後，西ヨーロッパ諸国を苦しめたものを理解しよう。
第一次世界大戦後のドイツの国家体制をおさえよう。

1　戦勝国イギリス・フランス・イタリア

イギリスとフランスは，第一次世界大戦後に海外領土を増やしたが，大戦で受けた経済的打撃から回復せず，不況に苦しんだ。

※イタリアは期待していた領土拡大を実現できず，講和条約に不満を持ち，戦後のインフレーション〔物価高〕で生活を破壊され，人々は政治不信を強めた。


マクドナルド

①〔　　　　　　　　　〕→〔　　　　　〕**権拡大**と労働党の台頭

A　第４回選挙法改正（1918年）

21 歳以上の男子と 30 歳以上の女子に選挙権を拡大

B　第５回選挙法改正（1928年）

21 歳以上の男女に選挙権を拡大

C　〔　　　　　　　〕の**マクドナルド**が自由党と連立内閣を組閣（1924年）

労働党は**保守党**に次ぐ第２党となっていた

D　労働党が初めて第１党となる（1929年）

マクドナルドが再組閣

②〔　　　　　　　　　〕→ドイツの強国化を恐れる

A　**ルール占領**（1923～25年）

ポワンカレ右派内閣が賠償支払い不履行を理由にベルギーとともに強行

B　左派連合政権の登場（1924年）

対ドイツ強硬外交が国際的批判を浴び失敗したため

C　〔　　　　　　　　　〕の外相就任（1925年）

ドイツとの和解に努め国際協調に貢献

※ 1928年，パリで 15 カ国が**不戦条約〔ブリアン・ケロッグ条約〕**に調印。

③〔　　　　　　　　　〕→ファシズム政権の登場

〔　　　　　　　　　　　〕率いる**ファシスト党**が勢力を拡大し，**一党独裁体制**を確立

2 敗戦国ドイツとイギリス自治領アイルランド

①［　　　　　　　］→**ヴァイマル共和国**となる（1919年）

A ［　　　　　　　　　　］**憲法**の制定（**1919年**）

あ　軍部など保守勢力と結んだ社会民主党がドイツ共産党を抑え込む

※共産党はスパルタクス団を中心に結成。しかし，指導者のローザ＝ルクセンブルクとカール＝リープクネヒトが右翼軍人に殺害された。

い　社会民主党の**エーベルト**を大統領に選出

B 不服従運動（1923年）

フランス・ベルギーによるルール占領に抵抗

※生産が停滞し激しいインフレーションが起こる。

C ［　　　　　　　　　　　　　　］が首相に就任（1923年）

レンテンマルクを発行してインフレを克服

②［　　　　　　　　　　］→イギリス自治領となる

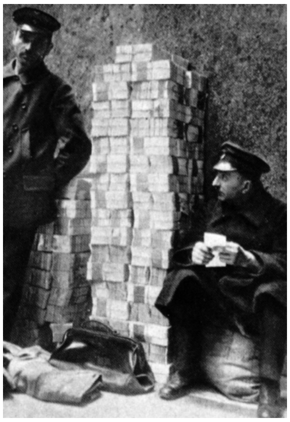
A 北アイルランドを除きアイルランド自由国として自治領となる（1922年）

B ウェストミンスター憲章が成立（1931年）

各自治領はイギリス連邦の一員として王冠への忠誠の下に本国と対等の地位を得る

C **エール**を国名とし事実上連邦から離脱（1937年）

独立派が王冠への忠誠宣言を廃止して独自の憲法を制定



兵士に払われた給料の札束

まとめ

第一次世界大戦後，西欧諸国は不況やインフレーションに苦しんだ。

第一次世界大戦後，ドイツは社会民主党を中心に共和国となった。

Chapter2　ソ連の社会主義建設

目標　レーニンの後継者争いに勝利したスターリンの唱える社会主義論とは？
第一次五カ年計画の目的は何だろう？

1　スターリンの登場

①［　　　　　　　　　　］の台頭（1922年）→共産党書記長となる
一国社会主義論を掲げる
②［　　　　　　　　］の死（1924年）→後継者争いが起きる
③**トロツキー**の失脚（1925年）
世界革命論を主張していたがスターリンとの権力闘争に敗れる
※「大粛清」が進み，のちに国外追放となり 1940年にメキシコで暗殺される。

スターリン

レーニンの演説

トロツキーが消された同じ演説の写真

2　ソ連の社会主義建設

①**第一次**〔　　　　　　　〕**計画**の実行（1928～32年）

スターリンが，レーニンが始めた新経済政策〔ネップ〕（1921年～）から**重工業化の推進**による社会主義建設に転換。農業国から工業国への転換をはかる。

※ロシア革命直後の経済政策は，戦時共産主義（1918～21年）だった。

②〔　　　　〕**の集団化・機械化**の強行→重工業化の前提として穀物生産の増大をはかる

ソヴィエト政府は，多数の富農や集団化に抵抗する農民を逮捕・投獄・強制収容所送りとし，生産物の強制供出を実行。

※ 1932～33年，農民に多数の餓死者が出たが，集団化がほぼ完了。

A　**集団農場〔コルホーズ〕**の建設を強行

土地・農具・家畜を共有する農民の共同農業経営組織

B　**国営農場〔ソフホーズ〕**の建設を強行

農業経営モデルとなる国営の大規模農場

③コミンテルン〔第３インターナショナル〕の課題の変化

マルクス以来の世界革命論ではなく，スターリンの一国社会主義論を支持。

※ソ連国家やソ連共産党の擁護を主要な課題とするようになった。

まとめ

スターリンは，従来の世界革命論から一国社会主義論に転換した。
第一次五カ年計画の目標は，ソ連を農業国から工業国（特に重工業）に転換することだった。

第９講　PART3　確認問題

1 イギリスで，男女平等の選挙権を認めたのは第何回の選挙法改正か。

① 第２回　② 第３回
③ 第４回　④ 第５回

2 1924年にイギリスで連立内閣を組閣したのはだれか。

① エーベルト　② ブリアン
③ マクドナルド　④ ビスマルク

3 第一次世界大戦後に起こった，フランスの出来事はどれか。

① ルール占領　② ウェストミンスター憲章成立
③ 不服従運動　④ ヴァイマル憲法成立

4 1925年にフランスの外相となったのはだれか。

① ブリアン　② ポワンカレ
③ ド＝ゴール　④ クレマンソー

5 イタリアでファシスト党を率いたのはだれか。

① シュトレーゼマン　② ヒトラー
③ ムッソリーニ　④ フランコ

6 ドイツで 1919年に大統領に選出されたのはだれか。

① ヒンデンブルク　② カール＝リープクネヒト
③ エーベルト　④ ローザ＝ルクセンブルク

7 アイルランドに関係する出来事のうち，1922年に起こったのはどれか。

① エールの成立　② ウェストミンスター憲章の成立
③ シン＝フェイン党の成立　④ アイルランド自由国の成立

8 ソ連で 1922年に共産党書記長となったのはだれか。

① レーニン　② スターリン
③ ケレンスキー　④ トロツキー

9 世界革命論を主張したものの，1925年に失脚したのはだれか。

① スターリン　② トロツキー
③ フルシチョフ　④ レーニン

10 ソ連で建設された国営農場を何というか。

① コミンテルン　② コルホーズ
③ ソフホーズ　④ ネップ

第 9 講　PART3　確認問題　解答

1 解答：④

第 5 回選挙法改正は 1928 年に行われ，21 歳以上の男女に選挙権を拡大した。

①：1867 年に改正され，都市労働者上層に選挙権を拡大。
②：1884 年に改正され，農業労働者に選挙権を拡大。
③：1918 年に改正され，21 歳以上の男子と 30 歳以上の女子に選挙権を拡大。

2 解答：③

労働党のマクドナルドが自由党と連立政権を組閣した。

①：ヴァイマル共和国初代大統領。
②：不戦条約を提唱したフランス外相。
④：19 世紀後半に活躍したドイツの宰相。

3 解答：①

ルール占領は，ポワンカレ右派内閣が賠償支払い不履行を理由にベルギーとともに強行した。

②：イギリスで 1931 年に起こった。
③：ドイツで 1923 年に起こった。
④：ドイツで 1919 年に起こった。

4 解答：①

ブリアンはドイツとの和解に努め，不戦条約を提唱するなど国際協調に貢献した。

②：ルール占領を行った首相。
③：第二次世界大戦で活躍した軍人で，のちの首相，大統領。
④：パリ講和会議に出席した首相。

5 解答：③　ムッソリーニは第一次世界大戦後ファシスト党を組織し，一党独裁体制を確立した。

①：国際協調外交を推進したドイツの首相。
②：ドイツのナチ党の党首。
④：スペイン内戦を開始したスペインの軍人。

6 解答：③　エーベルトはドイツ社会民主党の指導者。

①：エーベルト大統領死去後，大統領に就任した。
②：ドイツ社会民主党の左派が結成したスパルタクス団の指導者。
④：ドイツ社会民主党の左派が結成したスパルタクス団の指導者。

7 解答：④　アイルランドはアイルランド自由国として自治領となった。

①：1937 年に起こった。
②：1931 年に起こった。
③：1900 年代初頭に起こった。

8 解答：②　スターリンは，第一次五カ年計画を推進して重工業化と農業の集団化を進めた。

①：十月革命でケレンスキー政権を倒した後，社会主義政権を樹立した。
③：二月革命後，臨時政府首相を務めたが，レーニンによって倒された。
④：十月革命を指導したが，スターリンとの権力闘争に敗れた。

9 解答：②　トロツキーは十月革命を指導したが，スターリンとの権力闘争に敗れた。

①：1922 年に共産党書記長となり，トロツキーを失脚させた。
③：第二次世界大戦後のソ連の指導者で, スターリン批判を断行した。
④：十月革命でケレンスキー政権を倒した後，社会主義政権を樹立した。

10 解答：③　国営農場〔ソフホーズ〕は，農業経営モデルとなる国営の大規模農場。

①：国際的な共産主義運動を指導する第３インターナショナルのこと。
②：集団農場のことで，土地・農具・家畜を共有する農民の共同農業経営組織。
④：レーニンが始めた新経済政策。